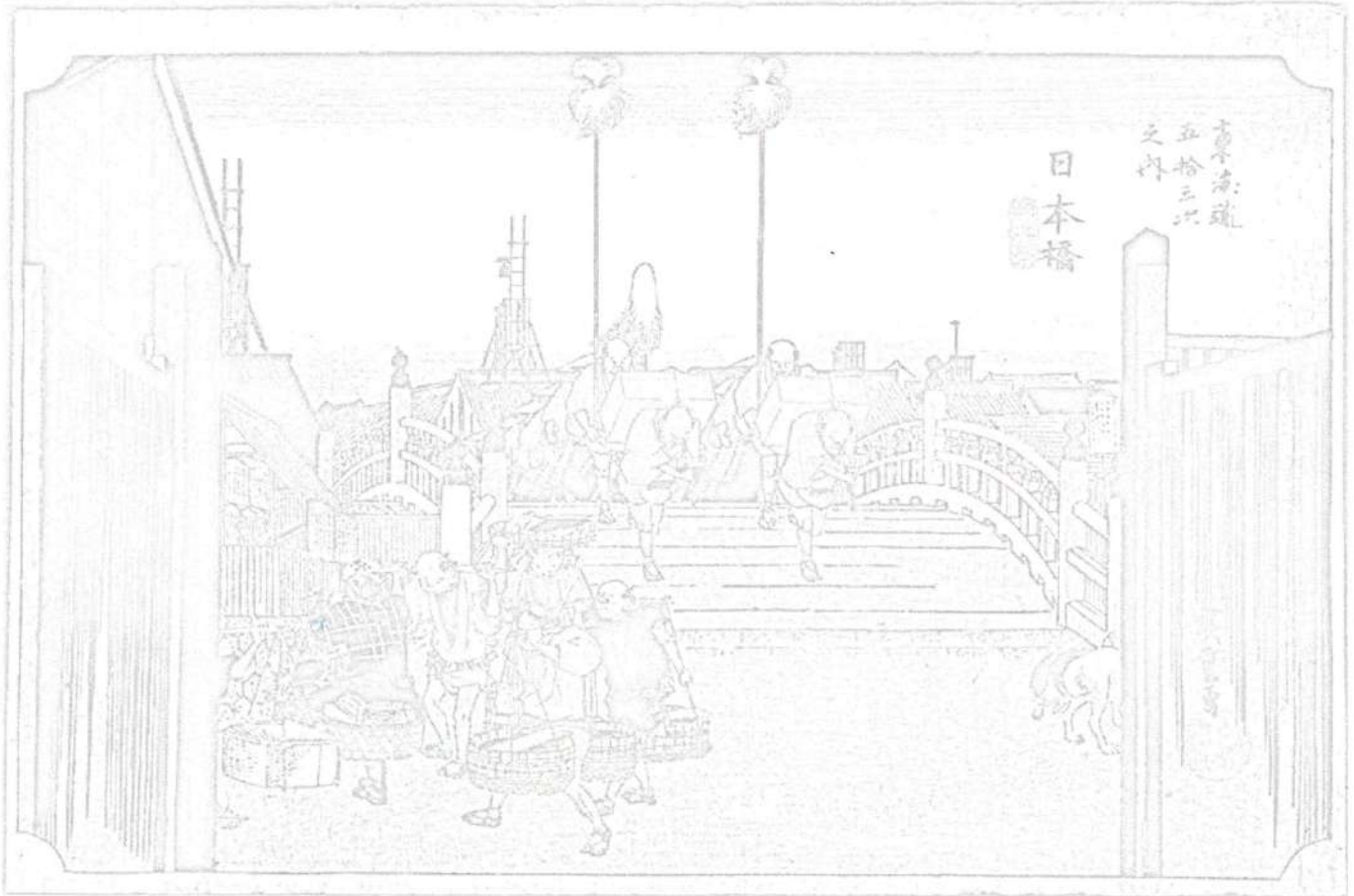


歌川広重『東海道五十三次』ぬり絵



江戸出立 日本橋



『東海道五十三次』(とうかいどうごじゅうさんつぎ。東海道五拾三次とも)は、東海道の宿駅を中心とした景観や習俗を描いた、浮世絵木版画である。

日本橋(にほんばし)は、東京都中央区北部の通称。旧・日本橋区にあたる。また、東京都中央区の町名。江戸時代には日本橋は五街道の起点として江戸における交通・物流の要所であった。その名残で現在でも道路標識における東京までの距離計算の起点は、日本国道路元標が設置されている日本橋(橋梁)となっている。

制作: 年 月 日

作者名 (ニックネーム)	
-----------------	--

ご応募の際は 忘れずに裏面に 住所・氏名をお書きください